



～夏休みに聞いてみよう、背筋がしゃんとする話～

どうなの？

「2012・総合防災訓練」って

自衛隊区役所宿泊訓練からオスプレイ問題まで、  
あなたの疑問に応えます

講師 **種田和敏** 弁護士

ビギナーズネット(司法修習生の給費制維持のための若手ネットワーク)で活動が続けながら、福島原発事故被害弁護団、全国B型肝炎訴訟弁護団で活動。23区内では42年ぶりとなった自衛隊武装レンジャーによる市街地行進の差し止め訴訟の、住民側代理人となった。

8月24日(金)

午後6:30～8:40

目黒区民センター

第1、2会議室

山手線、東京メトロ南北線目黒駅徒歩10分

2011年3月11日の東日本大震災のなかで救助に当たった自衛隊や米軍の活動は大きな評価を得ました。一方でその経験は朝鮮半島有事を想定した対処訓練に利用できる高度な情報です。それは、先頃行われた『武装レンジャー行進』や『区役所等宿泊訓練～5000人統合防災演習』にもつながっているように思います。日本と米国の軍事部門の「共同化」は驚くほどすすみ、欠陥輸送機「オスプレイ」の配備を日本政府は断れないという大変な事態です。大震災と原発事故を経験した私たち、平和や安全を揺るぎないものにしていくには、何が問題なのか？しっかり学習しましょう。どうぞご参加下さい。

案内図



9月1日、目黒区と東京都と一緒に防災訓練するんですよ。それって、いいこと事じゃないの？  
そうですね。必要なこともありますが、そこには別の狙いもあるようです。



参加費・資料代500円

主催：中目黒・防衛施設をウオッチする会

連絡先：(03)3719-9516 (中島)

